

令和元年度 第3回 ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会議事要録

日時 令和元年6月10日（月）15時00分～15時35分
場所 臨床管理棟3階 3F4会議室
出席者 7名
欠席者 1名

（議 事）

1 研究の新規申請について

1件について審議し、研究にヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する指針に該当する内容が含まれないため、審査対象外とした。ただし、将来ゲノム解析を予定しており、本委員会での審査を希望する場合には、指針に該当する研究内容を記載のうえ再提出すれば、審査を行うこととした。

課 題 名	申請者（研究責任者）		
	所 属	職名	氏 名
In situ hybridization を用いた末梢血 CD4 陽性細胞内の residual HIV の検出と治療後の変化に関する検討	病院	准教授	藤井 輝久

1 研究の変更申請について

1) ヒ M129-30, ヒ-45-11, ヒ M41-33, ヒ-1-11, ヒ-18-5, ヒ-98-15, ヒ-225-1 について審議し、原案のとおり承認した。

なお、副委員長が研究担当者であるヒ M129-30 及び 研究責任者であるヒ-45-11 については、副委員長を除く委員で審議を行った。

（報 告）

1 研究中止報告について

1件の研究終了について報告された。

2 治験に付随する遺伝子解析研究について

広島大学病院受託臨床研究審査委員会（IRB）において承認された受託臨床研究に付随するヒトゲノム・遺伝子解析研究3件について報告があった。

なお、旧様式で報告済み研究の変更の際には、最新様式へ書き換えを求めることとした。

以上